

平成26年度決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

教育委員会

目 次

I	平成26年度教育委員会主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	7
III	歳入歳出決算額	17
1	一般会計決算額	17
(1)	歳入決算額	17
(2)	歳出決算額	18
2	特別会計決算額	19
(1)	歳入決算額	19
(2)	歳出決算額	19

I 平成26年度教育委員会主要施策の成果の概要

1 新たな価値を創り出し、未来へ飛躍する人を育てる教育の実現

(教育戦略課，教職員課，学校政策課，体育学校安全課，教育文化政策課，文化の森振興本部)

(1) キャリア教育の推進

発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育を実施するとともに，体験的な活動を充実させることにより，児童生徒の社会的・職業的自立のために必要な能力や態度を育成した。

また，「産学官連携による産業教育推進事業」では，専門高校における実学に則した産業教育の取組を推進するため，産学官の連携を強化するとともに，その成果を展示発表会等への参加を通じて県内外に発信した。

(2) グローバル化に対応した教育の推進

児童生徒にグローバル社会における英語の必要性について理解を促し，外国語（英語）学習のモチベーションの向上を図りつつ，外国語（英語）を使う機会の拡大をめざした。

「『Tokushima 英語村』プロジェクト」では，自己を探求し，夢や希望に向かって主体的に行動できるグローバル人材を育成するため，県南の既存施設や豊かな自然環境を活用して，高校生が多国籍・同世代の外国人との交流をとおして擬似留学体験する「英語村」を開催した。

(3) ICT活用能力の育成

これからの時代を担う児童生徒に必要な不可欠な力である，必要な情報を主体的に収集・判断・処理等し，発信・伝達等ができるICT活用能力の育成に向けた取組の一層の充実を図った。

(4) スポーツ文化の創造

競技人口の拡大や重点的・集中的な強化策の視点も踏まえ，関係機関との連携を図り各種事業を効果的に進めた。

競技力の向上やトップアスリートの養成をめざし，鳴門渦潮高校に県内一円及び県外からスポーツ分野で優れた人材を受け入れる寄宿舎整備を推進した。

また，「とくしまトップスポーツゾーン推進事業」では，鳴門渦潮高校と鳴門・大塚スポーツパークを中心に，選手育成と指導者養成のための各種大会や研修会，講習会及び総合的な体力診断を実施するとともに，全国からトップチームを集めた強化合宿等を実施した。

(5) 伝統文化の継承と文化芸術の創造

「ふるさと発見！あわっ子文化大使育成プロジェクト」では、あわ文化を次世代に伝承する制度を構築するため、ポスト国文祭の取組の1つとして、体系的な文化教育に取り組み、様々な文化活動の場や将来国際社会で活躍できる「あわっ子文化大使」を育成した。

また、県民の遍路文化への理解を深めるとともに、世界遺産登録に向けて気運の醸成を図るため、四国霊場の開創1200年にあたる2014年に、「四国遍路」をテーマにした総括的な展示会を、四国4県連携により開催した。

さらに、文化の森総合公園各館において、資料の継続的な収集に努めるとともに、魅力的な展示や体験学習等の実践を通して、伝統文化の継承と文化芸術の創造につなげた。

2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現

(学校政策課, 特別支援教育課, 人権教育課, 体育学校安全課, 教育文化政策課)

(1) 確かな学力の育成

「基礎的・基本的な知識・技能」に加え、それらを活用して課題を解決するために必要な「思考力・判断力・表現力等」、さらには「主体的に学習に取り組む態度」を「学力」の重要な3要素ととらえ、その育成を図るため、「あわっ子学力ステップアップ支援事業」等を実施し、「確かな学力」を育成した。

(2) 豊かな心の育成

規範意識を育成し、いじめや暴力行為を許さず、生命を大切にする心や思いやりのある心、豊かな感性を育むため、家庭や地域と連携を図り、子どもの発達段階に応じた道徳教育の充実を図った。

また、「いじめ等問題行動の予防に関する実践研究指定事業」では、児童生徒の対人関係能力の向上や、自尊感情及び他者を思いやる心を育成するため、いじめ等の問題行動や自殺につながるおそれのある心身の病気等に対する「徳島版予防教育」を確立するとともに、県内学校への普及を図った。

(3) 健やかに生きる力の育成

学校体育の充実を図り、子どもたちが自分にあった運動を継続して、運動習慣の確立を図った。

また、学校における食育、健康教育を推進するとともに望ましい生活習慣の形成を図り、生涯にわたって健康な生活を送れる力を育成した。

(4) 個性がひらく特別支援教育の推進

特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒に対して、幼児期から就労期まで一貫した指導・支援が行えるよう、一人一人の自立と社会参加を見据えた取組を推進した。

また、「発達障がい『まなびのわ』充実事業」では、みなと高等学園を中心として、研究機関と連携した学習支援、ジョブサポーターによる就労支援やICTを活用した相談支援を行い、その成果を全国に発信した。

(5) 行動につながる人権教育の推進

すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、「徳島県人権教育推進方針」に基づき、学校の教育活動全体を通じて人権教育を推進した。

また、人権教育の指導内容や指導方法等の研究・実践を進め、幼児児童生徒の知識・理解を深め、確かな人権感覚を育て、実践力を養うとともに、教員の指導力の向上と資質の向上を図った。

(6) 豊かな感性を育む芸術文化活動の推進

様々な学習機会を活用し、芸術文化に関する体験学習や優れた芸術文化の鑑賞機会の充実を図ることにより、児童生徒が豊かな感性や情操、創造性、コミュニケーション能力などを養うことができるように取り組んだ。

3 人権を尊重し、社会全体で取り組む教育の実現（教職員課、学校政策課、人権教育課、生涯学習政策課）

(1) 学校・家庭・地域の連携の推進

県民の教育に対する理解を深めるとともに、子供たちの基本的な生活習慣の形成支援、地域住民の参画による放課後や休日における安全安心な居場所づくりである「放課後子供教室推進事業」の実施を通して、学校・家庭・地域が一体となった教育体制づくりを進めた。

また、家庭教育の学習機会の提供、家庭教育支援者の養成等を目的とした「ほのぼの家庭教育づくりプログラム事業」を実施するなど、家庭・地域の教育力向上をめざした取組を推進した。

(2) とくしまの教育力の活用

地域住民の教育支援活動への参画をとおして、地域ぐるみで子どもたちを育てる気運の醸成を進めた。

学校支援地域本部の設置による学校支援ボランティアの組織化を図る「地域ぐるみの学校支援事業」などの取組の充実に努めた。

(3) 幼児期の成長を支える取組の推進

幼稚園と保育所，認定こども園，小学校との連携・接続を強化し，発達や学びの連続性を踏まえた教育活動を推進するとともに，家庭，地域社会の教育力を生かしたネットワークを構築することにより，幼児の日々の生活の連続性を踏まえた幼児教育の充実に取り組んだ。

(4) 社会教育における人権教育の充実

幼児期から高齢期に至るそれぞれのライフステージに対応した交流活動や研修会，研究大会等の人権に関する多様な学習活動を展開していくことを通じて，同和問題をはじめ様々な人権問題について理解を図るとともに，人権尊重の意識の高揚に努めた。

(5) 地域の教育に貢献する人材の育成

地域の絆を強め，地域の教育力を高めるため，人権教育や防災・減災をはじめとした地域の課題解決に取り組む人材の育成を進めた。

4 夢と希望に向かって学び続ける教育の実現（学校政策課，生涯学習政策課，教育文化政策課，文化の森振興本部）

(1) 多様なニーズに対応した学習機会の提供

県民の学習意欲を高めるとともに，県民に満足を与える学習機会を提供するため，質の高い生涯学習情報を提供する体制づくりを進めた。

また，日本語指導が必要な児童生徒を支援するためのネットワークを活用し，帰国・外国人児童生徒が，早期に効果的な日本語教育が受けられ，生き生きと学校生活を過ごすことができるようにした。

(2) 学びの環境の充実

生涯にわたって学び続けることができる生涯学習社会の実現をめざすための取組を，文化の森総合公園各館をはじめ生涯学習に関連する各施設において推進した。

文化の森総合公園各館においては，文化や芸術に直接ふれあう機会の充実を図り，子どもから高齢者，障がいのある方々まで幅広く多くの県民に足を運んでいただける新鮮で魅力ある事業を実施した。

(3) 郷土とくしまから学ぶ機会の充実

子どもたちが，郷土の自然や歴史・文化に対して理解を深めることができるよう，学校での授業・課外活動において，文化の森総合公園各館が保有する資料の活用を図るとともに，学芸員等専門職員の講師派遣をより一層進めた。

(4) 文化遺産を活用した学びの場づくり

県内所在の文化財について基礎調査を行い、文化財の適切な保存・活用を図るとともに、文化財を単体ではなく、「群」として捉え、県民の参加を得ながら総合的に活用することにより、文化財を活かした地域づくりをめざす各地域の取組を支援した。

(5) 学び続ける場と機会の充実

生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現をめざし、これまでの学習成果を指導者や教育支援者としての活動につなげることにより、さらなる生涯学習意欲の増進を進めた。

5 安全・安心で魅力あふれる教育の実現

(教育総務課，施設整備課，教育戦略課，教職員課，福利厚生課，学校政策課，体育学校安全課)

(1) 安全・安心なとくしまの学校づくり

南海トラフの巨大地震等に備え、県立学校や市町村立学校等の耐震化を推進し、児童生徒が、安全・安心に学ぶことのできる教育環境の実現に努めるとともに、県立学校については、中核的な避難所として機能するように、施設・設備の強化・充実を進めた。

また、自然災害等の危険に際して自らの命を守り抜くため「主体的に行動する態度」の育成や、安全で安心な社会づくりへの貢献について、児童生徒の意識の向上を図るとともに、児童生徒一人一人が生き生きと活動でき、「心の居場所」となる魅力のある楽しい学校づくりを推進した。

(2) 社会の変化に対応した魅力ある学校づくり

県民にとって魅力のある教育活動を展開していくための高校再編を進めるとともに、社会の変化に対応したこれからの高校教育を実現するために、少子化の進行やグローバル化への対応など中長期的な課題に対する調査・研究に取り組んだ。

また、「スーパーオンリーワンハイスクール事業」では、各校の先進的な体験活動や研究活動を通して、特色ある教育活動のレベルアップとグローバル人材の育成を図るため、全国、そして世界をめざした徳島ならではの学校独自の取組や研究を支援した。

さらに、「リーディングハイスクール推進事業」では、城ノ内中学校・高等学校において、中高一貫教育校のメリットを最大限に活かした質の高い教育を実施するため、高い語学力の習得等生徒の学びを支援する学習環境を整備するとともに、教員の指導力の強化を図り、進学面等において本県中等教育を牽引する学校づくりを推進した。

(3) 希望に導く教職員の育成

優秀な人材の確保を図るとともに、教職生活全体を通じて学び続ける教員を支援するなど、教職員の資質能力向上に向けた仕組みづくりや研修の充実に努めた。

また、メンタルヘルス対策や健康管理対策等を行い、教職員が安心して教育活動に専念し、その能力を存分に発揮できるよう支援策を推進した。

(4) 教育機関の運営体制の充実

教職員の校務負担の軽減を図り、児童生徒と向き合う時間を増加させるために、ICTを活用した校務の情報化に取り組んだ。

また、徳島県教育振興計画（第2期）の進捗状況について、学識経験者の知見を活用し、点検・評価及び改善・見直しを行い、次年度以降の施策の改善に努めるとともに、効果的な教育行政の推進を図った。

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 新たな価値を創り出し、未来へ飛躍する人を育てる教育の推進	産学官連携による産業教育推進事業	専門高校における実学に則した産業教育の取組を推進するため、産学官の連携を強化するとともに、その成果を展示発表会等への参加を通じて県内外に発信した。 (1,583)
	「Tokushima 英語村」プロジェクト	自己を探究し、夢や希望に向かって主体的に行動できるグローバル人材を育成するため、県南の既存施設や豊かな自然環境を活用して、高校生が多国籍・同世代の学生との交流をとおして疑似留学体験する「英語村」を開催した。 (11,000)
	リーディングハイスクール推進事業	リーディングハイスクールに位置付けた城ノ内中学校・高等学校において、中高一貫教育校のメリットを最大限に活かした質の高い教育を実施するため、高い語学力の習得等生徒の学びを支援する学習環境を整備するとともに、教員の指導力の強化を図り、進学面等において本県中等教育を牽引する学校づくりを推進した。 (21,576)
	グローバルチャレンジ支援事業	グローバル化に対応した教育を推進し、未来へ飛躍する人材を育成するため、ALTを活用した外国語活動の充実や、海外語学研修の支援など、小中高を通じて体験的に語学力・コミュニケーション能力を育成するための取組を行った。 (6,400)
	帰国・外国人児童生徒“いきいき”モデル事業	国際理解教育の一層の充実を図るとともに教員の日本語指導力の向上に資するため、全国に先駆け、NPO等との協働により、日本語教育が得意な人材を国際理解教育授業に活用し、日本語指導が必要な児童生徒に対する支援等を行った。 (2,900)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 新たな価値を創り出し、未来へ飛躍する人を育てる教育の実現	外国人英語指導助手配置事業	本県における英語教育の改善と充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を通じて外国人との相互理解を深め、本県の国際化の促進に資するため、高等学校等に外国人英語指導助手を配置した。 (100,684)
	学校を拠点とした地域国際理解教育推進事業	児童生徒の国際感覚の醸成や語学力向上を図るため、ICTを活用した交流や国際教育旅行の受入を円滑に実施する体制を整備し、国際交流を活発に行った。 (3,777)
	鳴門渦潮高校寄宿舎整備事業	本県スポーツの拠点校である鳴門渦潮高校において、競技力の向上やトップアスリート養成に向けた教育環境の充実を図るため、寄宿舎整備を推進した。 (24,757)
	競技力向上スポーツ指定校ステップアップ事業	全国高等学校総合体育大会や国民体育大会等の全国大会で入賞できる競技力を高めるため、有力選手を特定の学校に集中させ、指導者を適正に配置し、遠征・合宿等の強化活動費の一部を助成した。 (11,970)
	全国中学校体育大会開催費	運動競技の技術向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成するとともに、全国から集まってくる中学生の交流を促進するため、全国中学校体育大会を開催した。 (10,350)
	とくしまトップスポーツゾーン推進事業	徳島県の競技力向上・体力向上をより一層図るため、鳴門渦潮高等学校と鳴門・大塚スポーツパークを中心に、選手育成と指導者養成のための各種大会や研修会・講習会及び総合的な体力診断を実施するとともに、全国からトップチームを集めた強化合宿等を実施した。 (3,593)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 新たな価値を創り出し、未来へ飛躍する人を育てる教育の実現	競技スポーツ重点強化対策事業	長期的な展望に基づいたジュニア層からの強化を図るため、小学校における競技会や調査研究等を行うとともに、中・高校における県外有力校との練習試合や強化合宿等を行った。 <p style="text-align: right;">(7,187)</p>
	地域スポーツ人材の活用実践支援事業	中学校・高等学校において、運動部活動の充実や地域社会との連携を促進するため、運動部活動に専門性のある外部指導者を派遣するとともに、外部指導者の資質向上のための研修会を実施した。 <p style="text-align: right;">(4,031)</p>
	ふるさと発見！あわっ子文化大使育成プロジェクト	あわ文化を次世代に伝承する制度を構築するため、ポスト国文祭の取組みの1つとして、体系的な文化教育に取り組み、様々な文化活動の場や将来国際社会で活躍できる「あわっ子文化大使」を育成した。 <p style="text-align: right;">(2,110)</p>
	四国霊場開創1200年記念「空海の足音 四国へんろ展」開催事業	県民の遍路文化への理解を深めるとともに、世界遺産登録に向けて気運の醸成を図るため、四国霊場の開創1200年にあたる2014年に、「四国遍路」をテーマにした総括的な展示会を、四国4県連携により開催した。 <p style="text-align: right;">(15,000)</p>
2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現	あわっ子学力ステップアップ支援事業	知識・技能を活用するために必要な思考力・判断力・表現力など本県児童生徒の課題となっている学力を育成するため、徳島県学力ステップアップテストを実施するとともに、課題解決に向けた学習ガイドの制作・提供を行った。 <p style="text-align: right;">(2,063)</p>
	「徳島県学校改善支援プラン」推進事業	生徒の探求心や学ぶ意欲、将来の進路を考える力等を養い、学力向上に対するモチベーションを高め進路実現へとつなげていくため、3つの指定校における研究実践や、すべての学校を対象に「国際科学オリンピック」や「科学の甲子園」の出場に向けた取組みを行った。また、すべての高等学校で教育活動のレベルアップを図るため、その成果を県全体に普及した。 <p style="text-align: right;">(1,153)</p>

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現	小中一貫教育「徳島モデル」調査研究事業	人口減少社会に対応した教育の在り方を検討するため、「チェーンスクール」「パッケージスクール」などの「徳島モデル」による小中一貫教育の推進体制・手法について調査研究を行った。 (4,640)
	いじめ等問題行動の予防に関する実践研究指定事業	児童生徒の対人関係能力の向上や、自尊感情及び他者を思いやる心を育成するため、いじめ等の問題行動や自殺につながるおそれのある心身の病気等に対する「徳島版予防教育」を確立するとともに、県内の学校へ普及させた。 (1,513)
	いじめ・不登校等対策支援事業	いじめ、不登校、暴力行為等生徒指導上の諸問題の未然防止、早期発見、早期解消を図るため、スクールカウンセラーを全公立小・中学校及び全県立高校・特別支援学校に配置及び派遣するなど、学校や家庭・地域において、児童生徒や保護者等に対する臨床心理士等による相談支援体制を整備した。 (1) スクールカウンセラー等活用事業 64,946 (2) 児童生徒の心のサポート体制づくり推進事業 1,599 計 (66,545)
	いきいき児童生徒育成事業	教職員やスクールカウンセラーによる対応だけでは解決が困難な事案の解決を図るため、専門的知識を有する大学教授等で構成する支援チームを学校に派遣し、指導助言を行った。 (214)
	道徳教育総合支援事業	学校・家庭・地域が連携した道徳教育の充実を図るため、保護者や地域住民の啓発のためのリーフレットを作成・配付するとともに、高等学校における道徳教育の充実のため、講師を派遣した。 (6,311)
	体力アップ！サンライズ事業	子どもの体力を向上させるため、専門的な指導員による体育科授業の支援を行うとともに、ICTによるランキングシステムの活用により運動習慣の確立を図るなど、地域、学校、家庭が連携した運動環境の整備を行った。 (846)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現	子どもの体力・運動能力向上対策事業	児童生徒の体力向上，生活習慣改善を推進するため，子どもの体力・運動能力向上対策委員会で体力向上及び生活習慣の改善について検討を行い，効果的なプログラムの作成及びその普及を行った。 (1,278)
	あわっ子生活習慣改善プラン推進事業	肥満や糖尿病，う歯など子どもの健康課題を解決するため，医師，歯科医師などの専門家を学校等に派遣し，教職員，保護者への講演や講話等を行った。 (492)
	池田支援学校美馬分校環境整備事業	県西中央部における特別支援教育の支援体制の充実を図るため，空き校舎を利活用した特別教室やエレベーター等の障がいに配慮した環境整備を進めた。 (12,732)
	発達障がい「まなびのわ」充実事業	発達障がいのある幼児児童生徒の社会的・職業的自立を図るため，みなと高等学園を中心として，学習支援については，研究機関と連携し成長に合わせた最も適切な指導方法等の開発・実践を行い，就労支援については，ジョブサポーターによる職場開拓やICTを活用した相談支援を行い，その成果を全国発信した。 (3,750)
	とくしま特別支援トータルネットワーク事業	個々の発達に即した特別支援教育の充実を図るため，特別支援学校に在籍する幼児児童生徒の障がいの重度・重複化に対応する研修や小・中・高等学校への相談支援等を実施するとともに，発達障がい等のある幼児児童生徒の社会的・職業的自立に向け，みなと高等学園を中核とした全県支援ネットワークを構築した。 (4,327)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現	とくしま・すだちサポート事業	<p>特別支援学校において、障がいのある生徒の就労を促進するため、労働・福祉・事業所等と連携し、雇用ニーズに対応した4分野（ビルメンテナンス、接客、ICT、介護）について「特別支援学校版技能検定」を行うなど、職業スキルの獲得に結びつく充実した指導を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(2,040)</p>
	「ともにまなぶ」高校生活応援事業	<p>発達障がい等により特別な支援を必要とする生徒の学校生活の充実、学校不適応状態の予防改善及び校内支援体制の充実を図るため、支援対象生徒の在籍する県立高等学校に特別支援教育支援員(学習支援員)を配置した。</p> <p style="text-align: right;">(1,378)</p>
	「徳島県人権教育推進方針」改定事業	<p>すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、現今の社会情勢や国の動向等に応じた学校教育及び社会教育における人権教育を推進するため、策定から10年目を迎える「徳島県人権教育推進方針」に一部内容を追記し、改定した。</p> <p style="text-align: right;">(310)</p>
	ありがとうを伝えたい「私からの手紙」事業	<p>県民の人権意識の高揚を図るため、人権尊重の思いを「ありがとう」の言葉に込め、手紙にしたものを募集・表彰するとともに、優秀作品を人権教育・啓発の具体資料として活用した。</p> <p style="text-align: right;">(795)</p>
	中・高生による人権交流事業	<p>人権問題を解決する実践力を身につけた生徒を育てるため、県内の中学校・高等学校等の生徒を対象に人権交流を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(1,379)</p>
	人権教育指導員委嘱事業	<p>児童・生徒の人権意識の高揚と様々な人権問題の解決を図るため、人権教育指導員を選任し、県内すべての学校を対象に人権教育の指導を行った。</p> <p style="text-align: right;">(1,969)</p>
	「“あわ”じんけん講座」事業	<p>各学校における人権教育を充実・推進するため、教職員の人権意識の高揚を図り、人権及び人権問題に関する理解・認識を深め、指導力を高める講座を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(516)</p>

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果										
3 人権を尊重し、 社会全体で取り 組む教育の実現	放課後子供教室推進事業	子供の安全・安心な活動拠点（居場所）づくりを推進するため、地域住民の参画を得た学習やスポーツ、文化活動等の場の提供を支援した。 (25,549)										
	ほのぼの家庭教育づくりプログラム事業	地域ぐるみで取り組む家庭教育支援を実現するため、祖父母世代を対象とした家庭教育支援者の養成をはじめ、父親や次世代に親となる高校生を対象にした講座等を実施した。 (397)										
	人権教育研究推進事業	人権教育の一層の推進を図るため、学校、家庭、地域社会が一体となった教育上の総合的な研究や、学校における人権教育に関する指導方法の改善及び充実に資することを目的とした実践的な研究を実施した。 (2,583)										
	地域ぐるみの学校支援事業	地域全体で学校教育を支援する体制の構築を図るため、学校支援ボランティアやコーディネーター等による学校支援地域本部の活動を支援した。 (2,704)										
	地域の絆ですすめる防災生涯学習プロジェクト	学校・家庭・地域の連携を図り、学校を核とした地域の絆づくりや防災学習を推進するため、これまでに養成した「学校・家庭・地域の連携支援スペシャリスト」を県内の防災学習会場等に派遣した。 (164)										
4 夢と希望に向 かって学び続け る教育の実現	文化の森各館企画展等開催費	<p>本県文化を先導する拠点としての役割を果たし、文化活動の活性化を図るため、文化の森各館において企画展等を開催した。</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 博物館</td> <td>7,192</td> </tr> <tr> <td>(2) 近代美術館</td> <td>21,274</td> </tr> <tr> <td>(3) 文書館</td> <td>1,019</td> </tr> <tr> <td>(4) 21世紀館</td> <td>4,872</td> </tr> <tr> <td>(5) 鳥居龍蔵記念博物館</td> <td>3,349</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計 (37,706)</p>	(1) 博物館	7,192	(2) 近代美術館	21,274	(3) 文書館	1,019	(4) 21世紀館	4,872	(5) 鳥居龍蔵記念博物館	3,349
(1) 博物館	7,192											
(2) 近代美術館	21,274											
(3) 文書館	1,019											
(4) 21世紀館	4,872											
(5) 鳥居龍蔵記念博物館	3,349											

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果						
4 夢と希望に向かって学び続ける教育の実現	阿波遍路道がつなぐ地域文化財総合活用事業	<p>「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産登録に向けた気運を醸成するため、「阿波遍路文化」とそれに関する徳島の文化財を、生きた教材として総合的に活用するとともに、遍路道ウォーキング等を通して「阿波遍路文化」を語り継承する人材を育成した。</p> <p style="text-align: right;">(2,350)</p>						
	文化財保存修理事業	<p>文化財保護に資するため、市町村及び指定文化財所有者等が行う文化財保存事業に対して支援した。</p> <p>【主な事業】 (1) 国選定「三好市東祖谷山村落合」重要伝統的建造物群保存地区保存対策事業 (2) 国指定重要文化財「田中家住宅」(石井町)保存修理事業 (3) 「牟岐町牟岐浦出羽島」保存整備事業</p> <p style="text-align: right;">(8,720)</p>						
	守護町勝瑞遺跡支援事業	<p>中世・戦国期都市の様相を伝える全国的にも貴重な遺跡である「勝瑞城館跡」を中心とした「守護町勝瑞遺跡」の調査、保存・整備を推進するため、遺跡内で唯一確認された寺院跡「正貴寺跡」について、藍住町が行う公有地化を支援した。</p> <p style="text-align: right;">(15,000)</p>						
	埋蔵文化財発掘調査・出土品整理事業	<p>文化財保護に資するため、四国横断自動車道関連事業等に伴う埋蔵文化財発掘調査等を実施した。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">(1) 発掘調査費</td> <td style="text-align: right;">114,596</td> </tr> <tr> <td>(2) 出土品整理費</td> <td style="text-align: right;">131,604</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">計 (246,200)</td> </tr> </table>	(1) 発掘調査費	114,596	(2) 出土品整理費	131,604	計 (246,200)	
	(1) 発掘調査費	114,596						
(2) 出土品整理費	131,604							
計 (246,200)								
全国社会教育研究大会徳島大会開催費	<p>社会教育の推進と生涯学習の振興を図るため、都道府県及び市町村の社会教育委員が参加する全国社会教育研究大会を開催した。</p> <p style="text-align: right;">(1,400)</p>							

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
5 安全・安心で 魅力あふれる教 育の実現	高校施設耐震診断・改修事業	生徒の安全・安心を確保するため、耐震改修工事を計画的に実施し、高校施設の耐震化を着実に推進した。 (1,971,086)
	県立学校避難所施設強化・充実事業	東日本大震災の教訓により、中核的な避難所において、非常用電源などのライフラインを確保するため、自家発電装置等を県立学校で計画的に整備した。 (84,943)
	県立高校総合寄宿舍耐震化等推進事業	総合寄宿舍において巨大地震等に備えるため、耐震化するとともに、併せて入寮生の住環境の改善を行った。 (295,837)
	学校防災ボランティア推進事業	地域における防災活動の核となる人材の育成と発災時の学校避難所の運営支援を行うため、高校及び中学校に「防災クラブ」を設置し、生徒が防災ボランティアとしての知識・技能を身につけるとともに教員OBを学校防災ボランティアとして人材登録を行った。 (2,675)
	体育・部活動あんしんサポート推進事業	体育授業や運動部活動における事故を未然に防止するため、事故防止に向けた研修会を行うとともに、中学校体育授業での武道の円滑な実施に対し、教員の指導力向上や安全対策のための講習会や外部指導者の配置等を行った。 (7,044)
	実践的防災教育推進支援事業	学校における防災管理の充実を図るため、大学等と連携して、専門的な観点から指導・助言を行うとともに、先進的・実践的な防災教育等を行う学校の取組みを支援した。 (2,784)
	三好高校施設・設備整備事業	再編統合を予定している三好高校において、地域と連携したブランドの創出に関わる教育を推進するため、施設・設備の移転改修・機能強化を進めた。 (3,401)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
5 安全・安心で 魅力あふれる教 育の実現	新しい学校づくり推進事業	<p>高校再編による新しい学校づくりや活性化を推進するため、円滑な統合に向けた学校間連携推進事業などの取組みを行った。</p> <p>(1,486)</p>
	スーパーオンリーワンハイスクール事業	<p>各校の先進的な体験活動や研究活動を通して、特色ある教育活動のレベルアップとグローバル人材の育成を図るため、全国、そして世界を目指した徳島ならではの学校独自の取組みや研究を支援した。</p> <p>(10,000)</p>
	「NIPPON」探究スクール事業	<p>我が国と郷土を愛し他国を尊重する態度と心を育成するため、主として明治から昭和における歴史を紐解き、各時代における世界の中の「NIPPON」、日本の中の徳島の政治・経済・外交を探究する学校を育成するとともに、生徒自身が「公共」について考える機会を設けた。</p> <p>(1,000)</p>
	教職員研修費	<p>教員に必要な資質能力を育成するため、基本研修となる初任者研修，授業力向上研修，教職5年次研修，10年経験者研修，各学校の中核となる教員を養成するリーダーシップ養成研修等を実施した。</p> <p>(22,931)</p>
	教職員職場復帰支援事業	<p>教員の職場復帰後のメンタル不調の再発を防止するため、復帰者の在籍校に臨床心理士等を派遣し、本人及び管理職等との面談を行い、具体的な対応への助言指導を行った。</p> <p>(414)</p>
	情報化による魅力ある学校づくり推進事業	<p>教職員が生徒一人ひとりと向き合う時間等を増加させ、魅力ある学校づくり等を推進するため、情報化により教職員の校務負担を軽減し、生徒の出欠管理，成績処理等の基本的な校務を共通システムとして行う「学校支援システム」の運用等を実施した。</p> <p>(13,427)</p>

Ⅲ 歳入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と 収入済額 との比較
教 育 総 務 課	135,686,000	137,696,641	137,696,641	0	0	2,010,641
コンプライアンス推進室	0	0	0	0	0	0
施 設 整 備 課	1,610,276,000	1,523,882,089	1,523,882,089	0	0	△86,393,911
教 育 戦 略 課	446,678,000	446,377,380	446,377,380	0	0	△300,620
教 職 員 課	12,025,634,000	12,070,553,332	12,070,553,332	0	0	44,919,332
福 利 厚 生 課	458,316,000	465,295,961	465,295,961	0	0	6,979,961
学 校 政 策 課	2,765,415,000	2,744,701,837	2,744,156,987	121,500	423,350	△21,258,013
特 別 支 援 教 育 課	96,247,000	88,487,153	88,487,153	0	0	△7,759,847
人 権 教 育 課	49,174,000	348,671,711	50,606,166	70,800	297,994,745	1,432,166
体 育 学 校 安 全 課	157,370,000	123,552,459	123,552,459	0	0	△33,817,541
生 涯 学 習 政 策 課	142,568,000	141,704,630	141,704,630	0	0	△863,370
教 育 文 化 政 策 課	360,857,000	355,285,917	355,285,917	0	0	△5,571,083
文 化 の 森 振 興 本 部	31,263,000	32,919,151	32,919,151	0	0	1,656,151
計	18,279,484,000	18,479,128,261	18,180,517,866	192,300	298,418,095	△98,966,134

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
教 育 総 務 課	1,384,282,000	1,372,364,596	0	11,917,404	11,917,404
コンプライアンス推進室	1,004,000	857,220	0	146,780	146,780
施 設 整 備 課	5,932,073,250	3,249,500,507	2,678,421,000	4,151,743	2,682,572,743
教 育 戦 略 課	481,517,800	62,895,507	416,516,000	2,106,293	418,622,293
教 職 員 課	65,306,858,000	65,112,763,036	0	194,094,964	194,094,964
福 利 厚 生 課	7,093,673,000	6,833,784,548	0	259,888,452	259,888,452
学 校 政 策 課	1,145,565,000	1,113,764,313	11,500,000	20,300,687	31,800,687
特 別 支 援 教 育 課	165,020,000	150,350,521	0	14,669,479	14,669,479
人 権 教 育 課	152,258,000	148,132,199	0	4,125,801	4,125,801
体 育 学 校 安 全 課	227,185,000	187,734,376	0	39,450,624	39,450,624
生 涯 学 習 政 策 課	253,669,000	196,742,093	54,000,000	2,926,907	56,926,907
教 育 文 化 政 策 課	449,504,000	381,010,514	60,100,000	8,393,486	68,493,486
文 化 の 森 振 興 本 部	626,597,000	612,074,319		14,522,681	14,522,681
計	83,219,206,050	79,421,973,749	3,220,537,000	576,695,301	3,797,232,301

2 特別会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と 収入済額 との比較
学校政策課	奨学金貸付金 特別会計	141,855,000	512,348,937	401,409,651	0	110,939,286	259,554,651
	計	141,855,000	512,348,937	401,409,651	0	110,939,286	259,554,651

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と 支出済額 との比較
施設整備課	県有林県行造林 事業特別会計	250,000	242,040	0	7,960	7,960
学校政策課	奨学金貸付金 特別会計	141,855,000	140,733,558	0	1,121,442	1,141,442
	計	142,105,000	140,975,598	0	1,129,402	1,129,402

